



平成28年7月22日

関係各位

東京大学 大学院農学生命科学研究科長  
丹 下 健 (公印省略)

教員(教授)の公募について

本研究科生圏システム学専攻では、生態系・生物多様性の保全とその持続的利用をもとにした自然共生社会の実現を目指した研究・教育を行っております。このたび、下記により教員(教授)を公募いたします。

記

1. 募集人員：教授1名
2. 所属・勤務地：東京大学 大学院農学生命科学研究科 生圏システム学専攻  
生物保全学講座 保全生態学専攻分野  
東京都文京区弥生1-1-1
3. 研究領域と教育の内容
  - 1) 研究領域：保全生態学
  - 2) 担当予定授業科目(講義・実験・実習・演習)：  
学部(フィールド科学専修、緑地環境学専修、応用生物学専修)：保全生態学、保全生態学実習、フィールド科学演習、緑地環境学研究演習、応用生物学専門実験、応用生物学研究演習  
大学院(生圏システム学専攻)：フィールド科学総論、保全生態学総論、保全生態学特論、保全生態学演習、生圏システム学実験・研究、保全生態学特別演習、生圏システム学特別実験・研究
4. 採用予定時期：平成29年4月1日以降
5. 雇用形態：常勤(任期なし)、裁量労働制
6. 待遇：東京大学の定めるところによる
7. 社会保険等：文部科学省共済組合、雇用保険加入

8. 応募資格：以下のすべてに該当する方
  - 1) 博士の学位を有する方
  - 2) 上記の研究領域で優れた研究業績を有し、学生の教育指導等を積極的に行える方
  - 3) フィールド研究・教育の豊富な経験を有する方
  - 4) 上記3. 2) の講義・演習を当該および関連専攻分野の教員と分担して担当可能な方
  
9. 留意事項：本研究科の内規により、在籍教員が満55歳を超える場合、次年度当初より5年以内の任期（再任は1回限り可）での雇用となります。詳細については、問い合わせ先にご照会ください。
  
10. 選考方法：当該専攻分野の教授選考委員会にて選考し、教授会の議を経て候補者を決定します。なお、必要に応じて面接を行います。教授会での審議終了後、選考結果を通知します。なお、面接にかかる交通費は支給しません。
  
11. 応募書類：各1部
  - 1) 履歴書
  - 2) 研究業績目録（学位論文、原著論文、総説、著書、受賞、その他）
  - 3) 教育業績目録（担当授業科目、非常勤講師等）
  - 4) 社会貢献目録（学会活動、委員会活動等）
  - 5) 主要論文の別刷、5編以内（コピー可）
  - 6) これまでの研究・教育の概要（2000字程度）
  - 7) 今後の研究の方針ならびに抱負（2000字程度）
  - 8) 学部学生および大学院学生に対する教育方針（1000字程度）
  - 9) 自己の研究・教育経歴等について問い合わせることのできる方2名の氏名、所属・職名、連絡先（住所、電話、メールアドレス）

応募書類は返却しません。応募書類は、本応募の用途に限り使用し、個人情報を正当な理由なく第三者に開示、譲渡、貸与することはありません。
  
12. 応募締切：平成28年9月30日（金）（必着）
  
13. 応募書類送付先および問い合わせ先：

〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1  
東京大学 大学院農学生命科学研究科 生圏システム学専攻  
専攻長 大黒俊哉  
e-mail: aokuro[at] mail.ecc.u-tokyo.ac.jp（[at]を@にして送信してください）  
（封筒に「保全生態学教授応募書類」と朱書し、必ず簡易書留で送付して下さい）
  
14. その他：本専攻および研究科・学部の概要等は以下のホームページを参照してください。本

研究科では、履歴、業績（研究業績、教育業績、社会貢献）、人物等の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。

<http://www.es.a.u-tokyo.ac.jp/>（専攻）

<http://www.a.u-tokyo.ac.jp/>（研究科）